

第2回オカモト杯チーム対抗3時間スイム駅伝 競技ルール

1. 競技 泳法は自由で1人100m以上を交代で泳ぎ、3時間でその距離を競うものである（立ち止まるのは構わないが歩行は原則禁止）
各選手、初回に泳ぐ距離は100mとする。
2巡目以降は100m以上泳ぐこともできるが、100m単位での距離に限る。
例：1巡目 100m（全選手距離確定） 2巡目 200m 3巡目 300m
2. 最終距離 最終距離は、プールのどちらかのサイドとし、端数は切り捨てとする。
ただし、同距離の場合は次のプールサイドまで早く着いた方を上位とする。
3. 参加資格 100m以上泳ぐことができる、小学生以上の健康な方。
また、音更町温水プール「アクリナちゃっぼ」の施設利用案内を遵守いただける方
4. チーム構成 チームは選手と計測ボランティアで構成すること。
◇選手は4～10名（女子が含まれることが望ましい）、
◇計測ボランティア2～3名（高校生以上）
※選手が計測ボランティアを兼ねることが出来ますが高校生以上に限ります。
ジュニア（小学1年生～中学3年生）の参加を認める。
ただしチームの代表者（責任者）は20歳以上とする。
5. 泳者の順番 大会当日、各チームが記入する泳順オーダー表の通りとする。
各チーム自由とするが、その順番は最後まで変更しないこと。
また、けがなどの理由での泳者の途中棄権は認めるが、再度レースへ復帰することはできない。
※選手が計測ボランティアを兼ねる場合も泳順の変更はできません。
6. 泳者の引継ぎ 壁へのタッチ後、次泳者の手に水面上でタッチすること。
タッチは壁、手とも水面上でおこなう。
7. ターン ターンの方法はタッチターンのみとする。
（壁タッチ後に立ち、壁を蹴りだすものもターンとして認める）
クイックターンは安全面から禁止とします。
8. コース 参加チーム数によるが、基本は1コースに2チームとする。
センターラインをもって左右に分けます。隣チームとの接触には十分注意してください。
9. 禁止事項 飛び込み、10mを超える潜行、クイックターン、ウェットスーツ・着ぐるみの着用、プルブイ・パドル・フィンの使用を禁止する。
また、主催側から禁止を命ぜられたもの。
10. ペナルティ 9.禁止事項について競技中に発見した場合、チーム総距離からマイナス100mとする。
11. ビート板の利用 泳力に自信のない方は、主催者側が用意するビート板を利用することができる。
12. 計測ボランティア 計測ボランティアは、自チームの周回、泳者の順番のチェックおよび、中間報告をおこなう。
13. 途中経過 距離の中間報告は1時間、2時間での距離を発表する。
※100mのタイム発表および順位発表をおこなう。

※うら面に注意事項があります

14.その他の注意事項

前泳者が入水した後に次泳者は計測員に名前を告げ、スタートエリアで待機してください。
前泳者がスタートした後であれば次泳者は入水しても構いません。

スタートエリアには次泳者のみが入れます。周回チェックの支障となりますので他の選手、応援者は入らないようお願いします。

プールサイドでの飲食は禁止ですが、主催者側が指定するエリアでの飲食を認めます。マナーを守り、ごみは必ず持ち帰ってください。

【代表者の方へ】

未成年が参加する場合、各チームの代表者が参加する未成年の保護者の同意を得て、申込書に添付してください。

※万が一、競技中に事故・障害が生じた場合は参加者個人で責任を持つこととします。主催側で責任は負いかねますのでこの点をご承知のうえお申し込みください。
(各種スポーツ保険・傷害保険へ加入したうえでのご参加をおすすめします)